

第1回「防府市自治会応援検討委員会」会議録（概要）

開催日時 令和8年6月8日（月）午後3時00分～午後4時30分
会 場 防府市役所本館8階 文化センター
出席委員 9人（欠席：2人）
傍 聴 人 4人（内報道：1人）

◎ 協議事項

- ① 委員会設置の目的とスケジュール
- ② 防府市の自治会の概要及び現状と課題について

○ 開会

総合政策部長挨拶

○ 委員紹介

○ 委員長・副委員長の選任

※委員の互選により、委員長、副委員長を選任。

○ 委員長・副委員長挨拶

○ 資料1「委員会設置の目的とスケジュール」、資料2「防府市の自治会の概要及び現状と課題について」 事務局から資料に沿って説明

○ 委員長

自治会の現状や課題等について意見を求める。

○ A委員

今一番の問題は、自治会への加入率の低下である。会員数の減少は役員のなり手不足や住民同士の関係性の希薄化につながっている。その他に、行政やその他団体等からの業務依頼や自治会費の集金などの業務負担が大きいことも課題であり、条例でこうした課題の改善ができるのではないかと考えている。

○ B委員

この委員会の検討結果は、どのような形で市に対して意見として伝えるのか確認したい。今後の進め方については、加入率の向上、自治会活動のデジタル化、自治会活動の見直し、その他の団体と連携した活動、「指定地域共同活動団体」制度の活用などのテーマで議論したい。

○ C委員

自治会の加入率が減少した具体的な理由がわかれば、解決策を見い出せると考える。また、若い方が働きながら役員として自治会活動に従事するためにはどうすれば良いか考える必要がある。

○ A委員

自治会長としての経験上であるが、持ち家の方は加入率が高く、単身世帯用のアパート等の住民の加入率は低くなる傾向にある。

○ 委員長

全国の調査や研究でも、単身世帯が多い地域は、加入率が非常に低いという傾向となっている。

○ D委員

様々な課題がある中、自治会本来の目的、あるべき姿を明確化することが必要。また自治会活動の効率化の部分でデジタル化の推進が必要と考える。

条例との話があったが、防府市の方針を検討するため、まずは、他市がどのような目的で条例を制定しているか事例研究をすると良い。自治会の重要性を事業所も理解し、事業者も自治会活動にしっかりと協力することが必要。

○ E委員

子ども会も同様に、加入率の低下、役員の固定化、なり手不足という課題を抱えている。運営の仕方にも原因があるのではないかと考え、皆さんの声を聞くことから始めている。

会長職は責任が重い上、多忙。自治会でも役員の負担軽減のため、見直しを図るべき。

また、自治会の規模は大小あり、一括りにして課題を検討することができない難しさがある。

○ F委員

自治会の世帯数の規模によって課題優先順位は異なると思う。加入率低下の原因を把握するため、背景や環境等も踏まえたデータ分析が必要と考える。また、自治会業務の棚卸が必要と思う。

○ G委員

自治会が、市広報の配付に加え、地域の環境美化等の活動もされていることを知らない人が多いのではないかと。

○ 副委員長

強制管理の問題と租税法律主義、個人情報保護法の3つのチェックを行い、これらの法的な問題を指摘した上で、それをクリアできる解決策まで提示したいと思う。

○ A委員

これから法的な限界等も踏まえた自治会を良くする議論をしてほしい。

○ 委員長

条例の制定、加入の促進、役員等の負担軽減、デジタル化を含めた業務の効率化、他の団体との協力や連携など、多くの意見をいただいた。これらを、テーマに分類し、次回、議論していきたい。また、条例については、いろいろな制約もあるので、委員会としての考えを意見書のような形で提出できればと考えている。

○ 閉会